

## &lt;リンクノート&gt;

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 ( ) 科 ( )

介助(見学)日 : 年 月 日 ( ) : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第110回 D-33.34 (補綴・義歯)

86歳の男性。咀嚼時の下顎義歯床下粘膜の疼痛 して来院した 検査の結果、上下顎全部床義歯を新製することとした。

咬合採得時の写真を示す

この操作によって決定する要素はどれか。1つ選べ。

- a 咬合高径
- b 水平的咬合位
- c 臼歯の頬舌的位置
- d 上顎咬合堤の咬合平面
- e 上顎前歯切縁の上下的位置



その後に行われた操作の写真を示す。

この操作で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 前方基準点は眼窩下点である。
- b 下顎限界運動を指示して記録する
- c 記録された結果を顎路角調節に用いる
- d 顎関節と上顎の位置関係を咬合器にて再現する
- e 頭蓋に対する下顎

